

🕊️ ～ 1 9 4 7 ～ 🕊️

ガンジー

G A N D H I

映画で考える 「暴力を使わずに社会を変える」

対象：中学生以上

名前

年 組

1 「非暴力」は、何もしないこと？

武器を持たず、殴られても殴り返さない。それでも一歩も引かない——。インドを独立へ導いたガンディーの方法は、「何もしない」ではなく、とても勇気のいる「行動」でした。

🕊️ 従わない。でも、暴力は使わない。

🔑 塩の行進（1930年）

当時インドを支配していたイギリスは、塩の製造と販売を独り占めして税をかけていました。ガンディーはこれに抗議し、海岸まで長い距離を歩いて、自分たちで塩をつくりました。

※ガンディーの考え方は、アメリカのキング牧師などにも大きな影響を与えました。

2 非暴力・不服従の4つのポイント

■ ① 不正には従わない

おかしい法律や命令には、行動で「従わない」と示す。

■ ② 暴力は使わない

暴力をふるわれても、やり返さない。

■ ③ 罰は受け入れる

逮捕されても逃げず、不正を多くの人に見せる。

■ ④ 力と難しさの両方

世界を動かした力があつた。でも、すべての犠牲は防げなかった。

3 映画『ガンジー』とは

あらすじ

映画は、ガンディーの葬儀の場面から始まり、南アフリカでの若き日にさかのぼります。インドに帰ったガンディーは、質素な服をまとい人々とともに暮らしながら、非暴力でイギリスの支配に抵抗する運動を広げていきます。逮捕、断食、塩の行進。そして独立と、その後の対立が描かれます。

アカデミー賞8部門

作品賞・監督賞などを受賞しました。ガンディーを演じたベン・キングズレーは、特集第4回『シンドラーのリスト』にも出演しています。

見るときの心がまえ

暴力をふるわれる場面や、独立後に宗教の対立で多くの人々が亡くなる場面も出てきます。暴力に暴力で返さないことの難しさを考えながら見ましょう。

4 非暴力を考えるワーク

 映画を観て（またはあらすじから）、考えて書こう

① 殴られても前に進む人々の姿を見て、どう感じた？

② 非暴力は「弱い」方法だと思う？「強い」方法だと思う？その理由は？

③ 非暴力でも防げなかったことは何だった？

④ 身近な争いやもめごとで、暴力や暴言を使わずにできることは？

5 ふりかえり

非暴力は、何もしないことではなく_____だと分かりました。これから、おかしいと思うことがあったときは、_____で伝えたいです。

 「従わない。でも、暴力は使わない。」

先生・保護者へ：『ガンジー』は日本で映倫Gですが、上映時間が188分と長く、アムリトサル事件（1919年の虐殺）など暴力的な場面を含みます。本資料は中学生以上を想定しています。場面を選んだ部分視聴を基本に、植民地支配や宗教対立の背景を補い、特定の宗教や民族への偏見につながらないよう配慮してください。

© 2026 FilmEdu AI / この教材はAIを活用して作成しています。内容に誤りを含む場合があります。解説文はすべてオリジナルで、ポスター・場面写真は使用していません。作品の著作権は各権利者に帰属します。授業での上映には適切な権利処理が必要になる場合があります。